

Read Me

Midex 3 USB Midi Driver 1.9.0.3 Windows

1. Cubase VST MROSのアップデートについて
2. 新規インストール方法
3. アップデート方法
4. ドライバ・ヒストリー

1. Cubase VST MROSのアップデートについて

Cubase VST 5.1 R2よりも前のバージョンをご使用の方は、“UpdMros”でMROSをアップデートしてください。

2. 新規インストール方法

* インストールの途中でWindowsのCD-ROMを求めてくることもあります。その場合は、WindowsのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに入れて、手順に従ってインストールしてください。

はじめに

MIDEX3は、インストール手順5までコンピュータに接続しないでください。

インストール方法

1. ダウンロードして解凍したインストーラーをダブルクリックして起動してください。
2. 言語を選択する画面が表示されますので、“English”を選択してから“OK”ボタンをクリックしてください。
3. “Please follow the...”の画面が表示されますので、“Finish”ボタンをクリックしてください。
4. “今すぐ再起動しますか？”の画面が表示されますので、“いいえ”ボタンをクリックしてください。再度、再起動を伝える画面が英語で表示された場合は、“Chancel”ボタンをクリックしてください。
5. MIDEX3をコンピュータに接続してください。

* 以降、お使いのWindowsのバージョンにより設定方法が異なります。

Windows 2000の場合

1. “デジタル署名が見つかりませんでした”の画面が表示されますので、“はい”ボタンをクリックしてください。
2. 再度、“デジタル署名が見つかりませんでした”の画面が表示されますので、“はい”ボタンをクリックしてください。以上で、ドライバのインストール作業は完了です。

Windows XPの場合

1. “新しいハードウェアの検出ウィザード”の画面が表示されますので、“ソフトウェアを自動的にインストールする”が選択されていることを確認して、“次へ”ボタンをクリックしてください。
2. “ハードウェアのインストール”の画面が表示されますので、“続行”ボタンをクリックしてドライバのアップデートを行ってください。
3. “新しいハードウェアの検出ウィザード”の画面が表示されますので、“完了”ボタンをクリックしてください。
4. 再度、“新しいハードウェアの検出ウィザード”の画面が表示されます。手順1～4を繰り返してください。以上で、ドライバのインストール作業は完了です。

3. アップデート方法

* アップデートの途中でWindowsのCD-ROMを求めてくることもあります。その場合は、WindowsのCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに入れて、手順に従ってインストールしてください。

はじめに

MIDEX3は、インストール手順5までコンピュータに接続しないでください。

インストール方法

1. ダウンロードして解凍したインストーラーをダブルクリックして起動してください。
2. 言語を選択する画面が表示されますので、“English”を選択してから“OK”ボタンをクリックしてください。

3. “Please follow the...”の画面が表示されますので、“Finish”ボタンをクリックしてください。
4. “今すぐ再起動しますか？”の画面が表示されますので、“はい”ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。再起動を伝える画面が英語で表示された場合は、“OK”ボタンをクリックしてください。
5. コンピュータが再起動後、MIDEX3をコンピュータに接続してください。

* 以降、お使いのWindowsのバージョンにより設定方法が異なります。

Windows 2000の場合

1. “デジタル署名が見つかりませんでした”の画面が表示されますので、“はい”ボタンをクリックしてください。
2. 再度、“デジタル署名が見つかりませんでした”の画面が表示されますので、“はい”ボタンをクリックしてください。以上で、ドライバのアップデート作業は完了です。

Windows XPの場合

1. “新しいハードウェアの検出ウィザード”の画面が表示されますので、“ソフトウェアを自動的にインストールする”が選択されていることを確認して、“次へ”ボタンをクリックしてください。
 2. “ハードウェアのインストール”の画面が表示されますので、“続行”ボタンをクリックしてドライバのアップデートを行ってください。
 3. “新しいハードウェアの検出ウィザード”の画面が表示されますので、“完了”ボタンをクリックしてください。
 4. 再度、“新しいハードウェアの検出ウィザード”の画面が表示されます。手順1~4を繰り返してください。
- 以上で、ドライバのアップデート作業は完了です。

4. ドライバ・ヒストリー

バージョン 1.0.0.0

* 同時に8台のMidex 3を使用できます。

1つのUSBホストコントローラーに4台までのMidex 3を接続できます。8台の場合は2つのUSBホストコントローラーを使用することになります。

>> CubaseまたはNuendo以外のアプリケーションは、各OSごとに下記の制限があります。

| Win98SE | WinMe | Win2000 | WinXP

Midex	8イン	制限	10イン	32イン
Midiポート数	6アウト	なし	10アウト	32アウト

* このドライバは、マルチクライアントに対応しています。

1つ以上のアプリケーションで1台のMidexを同時に使用できます。

>> Windows 98SEとWindows MEは、WDMドライバのマルチクライアントをサポートしていません。そのため1台のMidexを共有できるのは、CubaseまたはNuendoとその他アプリケーションの合計2つまでと制限があります。

バージョン 1.0.1.0

* Windowsの旧バージョンからWindows XPにアップデートする際にクラッシュする不具合を解消しました。

>> 本バージョンでクラッシュする不具合は解消されましたが、Windowsの旧バージョンからWindows XPにアップデートする際は、Midexドライバをアンインストールすることをお勧めします。Windows XPへのアップデートが完了した後、Midexドライバを再インストールしてください。

* Windows XPの環境で、Midexを「ハードウェアの安全な取り外し」を実行することなく取り外すとクラッシュする不具合を解消しました。

* CubaseやNuendoに表示されているMidexのMIDIポートで、Midiデータを転送できないポートの取り扱い方を変更しました。

* このドライバは、“SetupMME.exe”の新バージョン（2.0.9.0）を含んでいます。これはシステムが利用できるMIDI入力と出力数を決定するCubase VSTのコンポーネントです。古いバージョンでは、1台以上のMidexを接続したシステムの全てのMIDIポートを表示できませんでした。

“SetupMME.exe”の新バージョンは、“UpdMros”のインストーラーにも含まれています。

バージョン 1.6.0.0

* Windows XP環境でのCPUの負荷を少なくしました。

* SysExを送信中にエラーを起こす不具合を解消しました（これは、特にCubase SXやNuendoで効果が現れます）。

* 大量のMIDIデータを転送する際に生じるMIDIジッターを解消しました。

バージョン 1.6.1.0

- * このドライバは、"mros32.dll"のバージョン5.1.9.7を含んでいます。
- * 古いMidex 3のドライバパッケージは、間違った"mros32.dll"にアップデートしていました。このドライバでは問題ございません。

バージョン 1.9.0.3

- * 大量のSysExをダンプする際にエラーが起きる不具合を解消しました。
- * DirectMusic MIDI入力経由でSysExデータを受信する際の最適化が施されています。